

飼養頭数
一戸当たり平均飼養頭数
生乳生産数量の目標
草地改良計画面積
飼料作付計画面積

六、三八〇頭
五・一頭
一万七〇〇ト
二七〇公頃
二、四五〇公頃

水田裏作
五、九二九公頃

その他生乳の輸送路線の整備、集乳所の施設の改善、増設によって、新鮮な牛乳の長距離輸送が可能となるよう計画している。

儲かる酪農經營への指導

この優勝者はどんなにか年期の入った名人なんだろうと、思っている人もいるのではないか。実はここで腕を競っているのは、皆20才前後の青年技能者なのです。

労働省では日本の国力の基礎になる技能者の実力を一層向上させ、社会的地位を高めるため、法令によって昭和34年より技能検定制度を設けています(1級と2級とがあります)。

◇この検定試験に合格した人には、合格証明書が与えられ、その職種の技能士と呼ばれます。つまり国家でその実力を認めた証明書を出しているわけです。

昭和41年度募集のあらまし

募集職種

△8月開講△ 機械工 仕上げ工 鋳鉄鋳物工
△9月開講△ 建築大工 機械製図工
△10月開講△ 板金工 左官 配管工 家具工 建具工

昭和42年度以降はさらに募集職種を拡大の予定です。

受講資格

年令・学歴を問いません。

訓練期間

1カ年

◇自学自習——労働省編集の教科書・指導書による。

訓練内容

◇質疑応答

◇設問解答(レポート)の提出と、その添削持続。

◇面接指導(スクーリング)

申込手続き

◇受付場所: 職業訓練大学校(東京都小平市小川町2260)

◇提出書類: 受講申込書及び受講者証(規定用紙)、写真1枚

◇受講料: 4,000円——申込時に送金のこと。

教科書等の発送

受付の手続きが終ると、教科書、指導書等を職業訓練大学校から発送します。ただし開講以前に受けたものについては、開講月に発送します。

特典

修了者には受講した職種の、二級技能検定試験の学科試験免除の資格が与えられます。

最近全国的に牛乳の不足が叫ばれている。本県の場合も、從来一〇%以上の伸び率であった生乳の生産量が昭和四十年から一〇%を少し下まわる傾向にあり、九州における生乳供給県として一層の生産が要求されるわけである。

このような情勢のなかにあって、本年度熊本県農業経営コンクールにおいて、自立經營部門、新人王部門、グループ部門の三つの部門で、何れも酪農經營が最高の栄誉を勝ち得たことは、今後の本県の酪農振興にとって、誠に意義あるものといえる。これに、それぞれの酪農家が、日頃經營に對して真剣に取り組んで凡ゆる創意と工夫によって成されたものであって、酪農熊本にとって誠に心強い限りである。

(畜産課)

よこがわ

球磨郡農業協同組合。県下でも屈指の強力な団体である。昭和40年5月、人吉市瓦屋町に新築移転した牛乳処理工場では、年間約五、五〇〇トの生乳を処理販売する。しかも、集荷量、販売地盤は、年々着実な伸びをみせ、四十一年度実績では、対前年比二二、四%となっている。

また、生産指導事業で、専任獣医四人というものを、専任獣医四人といふをみせ、四十一年度実績では、対前年比二二、四%となっている。

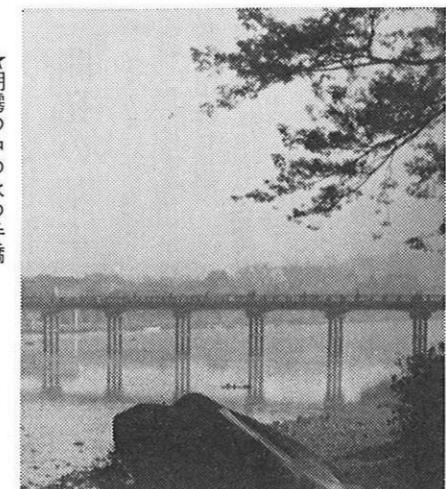
乳牛の集團育成牧場

(球磨郡農業協同組合)

相良村深水のこの育成牧場では、組合員の子牛を生むと、約二〇カ月で種付け、三ヶ月で引き取り、最も個別出荷の伸び、それも個人別出荷量の伸びは、明らかに球磨郡酪農の多頭化、多収量化の傾向を示している。この場合、生産費の安い乳牛、飼料、管理費の低廉な飼育を確立することが重要な鍵となるわけである。

後七日で引き取り、最も個別出荷の伸びは、明らかに球磨郡酪農の多頭化、多収量化の傾向を示している。この場合、生産費の安い乳牛、飼料、管理費の低廉な飼育を確立することが重要な鍵となるわけである。

— 32 —



★朝霧の中の水の手橋

人吉は歴史の古い観光地である

七〇〇年の歴史の年輪にきしまれた文

化財のかずかず、豊かな出湯、緑の山なみと球磨川の清流、その情緒をそぞる風物にひかれ明治のはじめから數多くの文化人をはじめ内外観光客が訪れ、親しきらの観光地として脚光を浴びようとしている。

そして大きく九州観光の面からその重要な位置が注目され、認識されているところである。

今日の九州の観光は、国立公園や主要観光地を結んでS字型からさらに周遊化

した8字型周遊ルートであるといわれている。そしてこの基幹ルートを基盤として「点」から「線」、そして「面」へ九州の広域観光圏が形成されていくことはいうまでもないが、そのため先づ福岡平戸—佐世保—長崎の北部観光圏、次に別府—阿蘇—熊本—天草—雲仙の中央観光圏、そして宮崎—霧島—鹿児島—指宿の南部観光圏という三つの観光圏を一貫する観光ルートすなわち、観光上の交通体系の整備が最も重要な問題となつていて

しての存在といえるのである。

これは、昨年十一月本県において実施

した人吉を訪れた観光客流动調査においてみれば、人吉への入込は、宮崎、鹿児島から二五・〇%、福岡、熊本から三三・九%、雲仙、熊本から一二・七%、別府、大分から七・八%、一方流出は、宮崎、鹿児島へ三五・六%、福岡、佐賀へ二六・三%、熊本、雲仙へ一六・一%と、宮崎、鹿児島との流动が多く、また人吉への観光客を観光市場別にみると近畿地域から二八・九%、北九州地域から二四・五%、南九州地域から二四・二%、北九州地域から二四・一%、県域から二五・一%、県

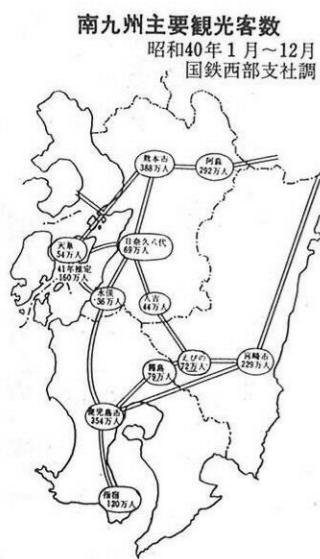
水と、歴史と、やまなみと

□人吉球磨観光

開発の方向



★キジ馬は明快に球磨地方の肌合いを象徴している



その人吉磨地城が、いま新しいこれから観光地として脚光を浴びようとしている。

そして大きく九州観光の面からその重要な位置が注目され、認識されているところである。

したがって、県南の主要観光地である人吉は、立地的にみてこの中部観光圏と南部観光圏を結ぶ観光交通上の要衝であるとともに、宮崎、霧島、えびの、鹿児島、指宿といった南九州の観光圏を扇とすれば、人吉は欠くことのできない要と

しての存在といえるのである。

これは、昨年十一月本県において実施

した人吉を訪れた観光客流动調査においてみれば、人吉への入込は、宮崎、鹿児島から二五・〇%、福岡、熊本から三三・九%、雲仙、熊本から一二・七%、別府、大分から七・八%、一方流出は、宮崎、鹿児島へ三五・六%、福岡、佐賀へ二六・三%、熊本、雲仙へ一六・一%と、宮崎、鹿児島との流动が多く、また人吉への観光客を観光市場別にみると近畿地域から二八・九%、北九州地域から二四・五%、南九州地域から二四・二%、北九州地域から二四・一%、県域から二五・一%、県

文化人をはじめ内外観光客が訪れ、親しきらの観光地として脚光を浴びようとしている。

そして大きく九州観光の面からその重要な位置が注目され、認識されているところである。

したがって、県南の主要観光地である人吉は、立地的にみてこの中部観光圏と南部観光圏を結ぶ観光交通上の要衝であるとともに、宮崎、霧島、えびの、鹿児島、指宿といった南九州の観光圏を扇とすれば、人吉は欠くことのできない要と

しての存在といえるのである。

これは、昨年十一月本県において実施

した人吉を訪れた観光客流动調査においてみれば、人吉への入込は、宮崎、鹿児島から二五・〇%、福岡、熊本から三三・九%、雲仙、熊本から一二・七%、別府、大分から七・八%、一方流出は、宮崎、鹿児島へ三五・六%、福岡、佐賀へ二六・三%、熊本、雲仙へ一六・